

## 事例2：貧困パンフレットをもとに、園内の該当事例について考える

<p><b>1. 活用方法</b></p>	<p>園内研修を実施。</p> <p>(1) 園内研修担当者が用意した「乳幼児期の貧困」に関する資料をもとに、乳幼児期の貧困は子どもに深刻な影響をもたらすことと、保育の現場で「貧困」と向き合う大切さについて考える。</p> <p>(2) 貧困パンフレットを読み合わせ、<u>対応支援の留意点（P.6～P.8）に掲載されている事例について、対応のポイントを職員間で話し合う。</u></p> <p>(3) 上記の学びや話し合いを踏まえて、<u>園内での事例を出し、その事例について意見交換をした。</u></p>
<p><b>2. 活用したことによる変化</b></p>	<p>【個人の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの貧困問題に対する意識が深まった。</li> </ul> <p>【組織としての変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「社会全体での子育て」という価値観の共有が大切であるので、<u>「保育所」でできる子育て支援について考えるようになった。</u></li> <li>○ 園内研修での意見交換を通して考えた保護者への対応に、取り組んだ。  <u>園内研修後に該当の保護者に対し行ったこと対応例</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 母親の気持ちに寄り添い、受け止めていくよう<u>家庭での子育てについてほんの少しの時間でも話を聞くようにする</u>など、いっそうの保護者支援に努めた。</li> <li>➢ 子どもが靴を買ってもらった時に嬉しそうに見せてくれた姿を降園時に母親に伝える等、<u>子どもが喜んでいたことを母親が実感として感じられるようにした。</u></li> </ul> </li> </ul>
<p><b>3. 活用した感想</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 園内研修のなかで、「子どもの貧困問題について一人ひとりの職員が考え、意識を高めること」をねらいとして取り組んでいった。日頃から、「子どもの貧困」と疑われる気づきに関しては、各職員が対応している姿がある。<u>この研修を通して対応のポイントを学び、意見交換をすることによって職員間の共通理解ができた。</u></li> <li>○ 職員の意識が高まり、<u>担任だけでなく「園全体で対応する」との意識が以前より一人ひとりの職員に根付いたように思う。</u></li> </ul>